



感染症週報



(三宅管内感染症発生動向調査報告)

令和 7(2025)年 第 18 週 (4/28 ~ 5/4)

三宅島 感染性胃腸炎: 1件

御蔵島 感染症の報告はありません

令和 7(2025)年 第 19 週 (5/5 ~ 5/11)

三宅島 感染性胃腸炎: 1件

御蔵島 感染性胃腸炎: 1件

(三宅管内感染症発生動向調査より集計)



東京都の注目される定点把握対象疾患 < 東京都感染症週報 第18週 >

- ・全体的に前週に比べ定点当たり報告数は減少しています。連休中、医療機関休診の影響が考えられます。
- ・前週に注意報基準を超えた水痘の定点当たり報告数は、0.68で引続き今後の動向に注意が必要です。

鳥しょの情報 (11島の医療機関からの報告) < 第19週 (5/5~5/11) >

- ・感染性胃腸炎の医療機関あたりの報告数は、0.45 で前週(0.18)より増加しています。
- ・新型コロナウイルス感染症の医療機関あたりの報告数は、0.00 で前週(0.18)より減少しています。

NEWS 5月10日~16日は、愛鳥週間(バードウィーク)です。



- 昭和 22 年 4 月、アメリカ人鳥類学者のオリバー・L・オースチン博士の提唱により、「鳥類についての正しい知識と愛護思想の普及」を目的とした「バードデー」が定められました。その後、昭和 25 年に、この運動をより広めるため毎年 5 月 10 日から 16 日までの 1 週間を「愛鳥週間(バードウィーク)」とすることが定められ、現在に至っています。(環境省)

鳥からうつる感染症



- [オウム病]オウム病クラミジアによる感染症で、突然の発熱(38℃以上)、せきやたんを伴います。全身倦怠感、筋肉痛等インフルエンザ様症状を示し、重症では呼吸困難、意識障害等を起こし、診断が遅れると死亡する場合があります。感染経路はインコ、オウム、ドバト等のふんに含まれる菌を吸い込んだり、口移しでエサを与えたいすることで感染します。妊婦は重症化する傾向があり、胎児の死亡も報告されています。予防は口移しでエサを与えない等、濃厚な接触を避け節度ある接し方が大切です。オウム病の感染者は全国で3件の報告があります。(2025年1/1~4/13)
- [クリプトコックス症]クリプトコックス属の真菌による感染症で、健常者の肺クリプトコックス症例では無症状のことが多いが、発症すると風邪様症状を示し、免疫力が低下していると時に慢性の肺疾患に進行します。皮膚クリプトコックス症例は皮疹などの皮膚症状を示します。脳髄膜炎症例では、発熱や頭痛、吐き気やおう吐、意識障害などの神経症状が見られることもあります。感染経路: 土壌など環境中に存在する真菌で、吸入や皮膚の傷を介して感染します。ハトなど鳥類のふん中でよく増殖し感染源の一つになっています。



令和 7 年度愛鳥週間ポスター

参考: 動物由来感染症ハンドブック 2025 (厚生労働省)
感染症発生動向調査週報 (国立健康危機管理研究機構)

(編集・発行) 東京都島しょ保健所 三宅出張所
電話 04994-2-0181 FAX 04994-2-1009

<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/miyake/>



動物由来感染症ハンドブック 2025 (厚生労働省)



島しょ保健所三宅出張所管内 感染症発生動向調査

三宅出張所管内 定点把握対象疾患報告数

令和7(2025)年

第 19 週

令和7年

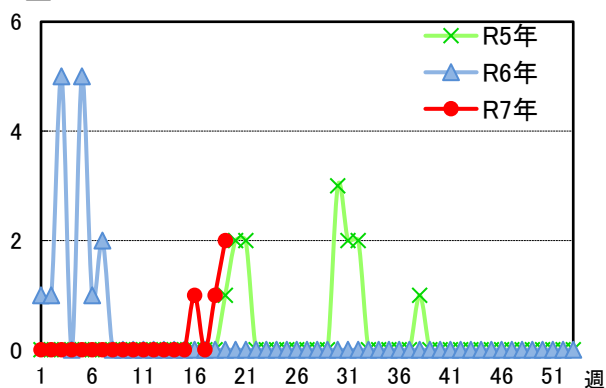
5/5 ~ 5/11

疾病名 (小児科定点及びインフルエンザ /COVID-19定点)	令和7(2025)年						令和7 (2025)年 累計	東京都 定点あたり 18 週
	14 週	15 週	16 週	17 週	18 週	19 週		
RSウイルス感染症							0 (0)	0.22
咽頭結膜熱							0 (0)	0.26
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎							0 (0)	2.95
感染性胃腸炎			1 (0)		1 (0)	2 (1)	4 (1)	6.53
水 痘							0 (0)	0.68
手 足 口 病							0 (0)	0.10
伝染性紅斑							0 (0)	0.70
突発性発しん							0 (0)	0.33
ヘルパンギーナ							0 (0)	0.02
流行性耳下腺炎							0 (0)	0.10
MCLS(川崎病)							0 (0)	0.03
不明発しん症							0 (0)	0.03
インフルエンザ							57 (3)	0.57
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)		1 (1)					19 (5)	0.62

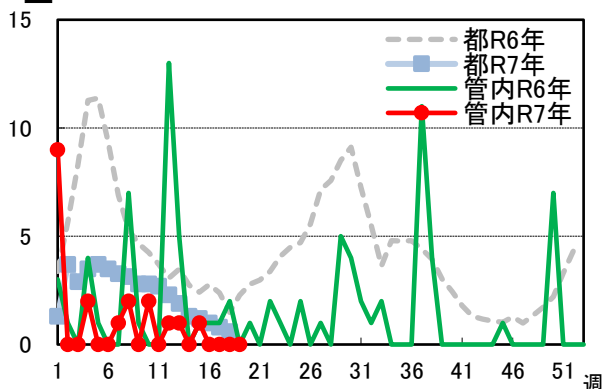
※カッコ内:御蔵島報告数の再掲

【三宅島出張所管内】患者報告数推移グラフ 管内は三宅・御蔵両島の発生数計
都は定点あたり発生数

■ 感染性胃腸炎



■ 新型コロナウイルス感染症



※5類感染症は、感染症発生動向調査を通じ皆さまに情報提供をすることにより、
感染症の発生および、まん延・拡大を防止することが目的です。

三宅管内の感染症状況は、落ち着いていますが感染性胃腸炎が発生しています。
今後の患者報告数を注視し、油断せず状況に応じて、
部屋の換気・咳エチケット・手洗いの基本的な感染対策を続けてください。